

# P r e s s R e l e a s e

2025年1月31日

## 第2回「能登半島地震・豪雨支援 学生ボランティア報告会」を開催します ～あの日から1年 災害を・被災者を忘れない！！～

(記者発表先:県政記者クラブ・越谷記者クラブ)

埼玉県立大学(埼玉県越谷市、学長:星文彦)の学生ボランティア有志は、2024年能登半島地震・豪雨への支援活動として、災害福祉学生生活動支援ネットワークSAITAMAを通じて継続的なボランティア活動を行っています。

この度、当該ネットワーク主催のもと、埼玉県防災学習センター及び他大学の学生ボランティアと連携して、第2回活動報告会を実施いたします。2024年6月に開催した第1回報告会では、能登半島の現状や学生ボランティアの活動状況を報告しました。2回目となる今回の報告会では、1年間継続的に現地と関わってきた学生ボランティアが、「被災者そして被災地のことを忘れない!」との思いを込め、1年間の歩みを通して見えてきたこと、これから取り組んでいきたいことについて報告を行います。

皆様のご参加並びに取材をお待ちしています。取材を希望される場合は、当日、直接現地までお越しください。

記

### 1 日 時

2025年2月11日(火・祝) 14:00~17:00 (受付:13:30~)

### 2 場 所

能美防災そなえ 埼玉県防災学習センター (埼玉県鴻巣市袋30番地)

### 3 内 容

- ・ 立正大学・新井利民教授による基調報告「能登半島被災地の変化と埼玉県の学生の支援活動」
  - ・ 県内3大学の学生による活動報告「情熱の溢れる能登-人と街に触れて」「能登半島地震・豪雨を受けて感じたことから防災・福祉の展開へ」「能登の魅力をみんなで知ろう」
  - ・ 学生の報告を受け、参加者との意見交換
  - ・ その他、能登半島地震・水害に関する展示や能登の物販等
- ※ 別紙チラシもご参照ください。

## 4 主催

災害福祉学生活動支援ネットワークSAITAMA

## 5 共催

埼玉県防災学習センター

学生団体そよかぜ(聖学院大学ほか)・聖学院大学ボランティア活動支援センター

学生団体つむつむ(立正大学)・立正大学ボランティアセンター

埼玉県立大学災害ボランティアサークルリンク・埼玉県立大学川田虎男研究室

### 【お問い合わせ】

担当	事務局 企画・情報担当	担当者名	篠原・庄子
電話番号	048-973-4715	E-Mail	kikaku@spu.ac.jp

### 【報告会のポイント】

#### ○ 学生たちが1年間関わることで見えてきたこと・学んだこと

報告会の企画は、この1年間継続的に現地と関わり続けた学生たちが中心となって行っています。中には、9月の豪雨の際、支援のために現地に入っていた学生や、地震直後から毎月通い続ける学生もいます。現地と継続して関わる中、単に支援先として見ていた能登の姿が違って見えてきました。「復興に向けて力強く歩む人々との出会い」「豪雨災害を自ら体験し、備えの重要性を痛感」「自身の大学の学びと連動した、災害時に求められる支え合いや福祉の展開」「現地の美しい自然、美味しい食材や文化等の魅力の数々」等、「災害を・被災者を忘れない!」ことはもちろん、継続的に関わっているからこそ見えてきたことを発信します。

#### ○ ボランティア元年から30年。同世代の若者たちが集い・新たな活動の創造の場に

埼玉県内・関東圏には3大学以外にも現地の支援を行っている学生団体が多く存在しています。このイベントを通して、それらの団体がつながる機会になるよう、高校・大学・ボランティア団体に呼びかけを行っています。今年、ボランティア元年と呼ばれるようになった阪神淡路大震災から30年目の節目となります。当時駆けつけたボランティアの約4割が大学生だったといわれています。若者だからこそできる、支援のあり方を参加者と一緒に模索していきたいと思えます。

#### ○ 全国の福祉系大学と連携し、現地の災害ボランティアセンター等を支援

主催団体の「災害福祉学生活動支援ネットワークSAITAMA<sup>※</sup>」は、日本ソーシャルワーク教育学校連盟の災害担当でもある立正大学の新井利民教授が、全国の福祉系大学と連携しながら埼玉県内の学生と被災地を繋げるために立ち上げた団体です。2024年2月以降現地と継続的に関わり、6月にも埼玉県防災学習センターにて報告会を実施しました。

※ HP:<https://www.to4ta3.com/saigai-v/d-swat-saitama/>

～あの日から1年 災害を・被災者を 忘れない！！～

## 第二回3大学合同 能登半島地震・豪雨支援学生 ボランティア報告会

2025年2月11日（火・祝）

時間：14：00～17：00（受付開始 13：30）  
会場：能美防災そなえ 埼玉県防災学習センター

2024年1月1日に発生した能登半島地震は、周辺地域に甚大な被害をもたらしました。また、復興への歩みを進める最中に起きた9月の豪雨により、2度にわたる被害が発生しました。

この1年間継続的に現地と関わってきた学生ボランティアが、被災者そして被災地のことを忘れない！との思いを込め、1年間の歩みを通して見てきたこと、これから取り組んでいきたいことについて報告を行います。

埼玉県内において、改めて能登と向き合う時間をつくると共に、能登に想いを寄せる人たちのつながりの場にしていきたいと思えます。

### 《プログラム》

【第1部】14:00 基調報告：「能登半島被災地の変化と埼玉県の学生の支援活動」  
新井利民（災害福祉学生活動支援ネットワークSAITAMA代表、立正大学社会福祉学部教授）

14:20～15:25 県内3大学の学生による活動報告

★情熱の溢れる能登 -人と街に触れて...-

★能登半島地震・豪雨を受けて感じたことから防災・福祉の展開へ

★能登の魅力をみんなで知ろう

あなたもきっと惹かれる能登のいいところ

【第2部】15:40～17:00 第1部の報告を受け、参加者の皆さまとの意見交換



※事前のお申し込みは、不要です。

《主催》災害福祉学生活動支援ネットワークSAITAMA (DWAS-SAITAMA)

《共催》埼玉県防災学習センター

学生団体そよかぜ（聖学院大学ほか）

学生団体つむつむ（立正大学）

埼玉県立大学災害ボランティアサークルリンク

立正大学ボランティアセンター

聖学院大学ボランティア活動支援センター

埼玉県立大学川田虎男研究室

住所：〒369-0131 埼玉県鴻巣市袋 30 番

電話：048-549-2313 FAX：048-549-2316

営業時間：午前9時～午後4時半（入館は午後4時まで）

入館料：無料

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

ホームページ：<https://saitamabousai.jp/>



#### アクセス

徒歩：JR北鴻巣駅東口から20分、吹上駅北口から25分

バス：JR北鴻巣駅または吹上駅 発

（吹上北回り・南回り/フジモール吹上店下車）徒歩5分

（中山道コース/前砂下車）徒歩7分

